

報 告 書 抄 録

ふりがな	きぶかわいせきはくつちょうさほうこくしょ							
書名	貴生川遺跡発掘調査報告書							
シリーズ名	甲賀市文化財報告書							
シリーズ番号	第29集							
編著者名	堀 真人							
編集機関	甲賀市教育委員会				公益財団法人滋賀県文化財保護協会			
所在地	滋賀県甲賀市甲南町野田810番地				滋賀県大津市瀬田南大萱1丁目1732-2			
発行年月	平成29年(2017年)3月							
所収遺跡	所在地	市町村	遺跡番号	北緯	東経	面積	調査期間	調査原因
きぶかわいせき 貴生川遺跡	こうかし 甲賀市 みなくちちょう 水口町 きぶかわ 貴生川	25209	363-091	34° 57' 25"	136° 8' 55"	8567㎡	20130925 } 20150323	(仮称)中川原・ 森立地区区画 整理事業
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
貴生川遺跡	集落	弥生時代	ピット	弥生土器				
	集落	古墳時代	竪穴建物	土師器				
	集落	平安～鎌倉時代	掘立柱建物・ 井戸・柵・溝・ 土坑	土師器・ 瓦器・古瀬戸・ 青磁・白磁				
	城館	安土桃山時代	城館	瀬戸美濃・ 土師器・ 信楽	半町四方の堀・ 土塁に囲まれた城館			
要 約	<p>弥生時代から鎌倉時代にかけての集落跡が検出された。古墳時代の中期の竪穴建物、平安時代末から鎌倉時代にかけての掘立柱建物・柵・溝・土坑等である。平安時代末から鎌倉時代の集落では、13世紀代に溝・土塁囲いの屋敷地が出現する。そして、安土桃山時代に入ると隣接地で半町四方の方形単郭の城館がつけられる。堀、土塁を備えた城館で、曲輪内では井戸・土坑・溝等が検出された。江戸時代初頭に機能を停止し、堀、井戸等の深さがあるものは、石、砂礫で埋め戻されたことがわかった。そのため、今回の調査までその存在が知られていなかった。甲賀地域の城郭群を理解するうえで重要な成果をえることができた。</p>							